



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月10日

上場会社名 リンテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7966 URL https://www.lintec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 真
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理本部長 兼 経理部長 (氏名) 柴野 洋一 (TEL) 03-5248-7713
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	216,552	13.2	13,246	△25.5	15,237	△17.9	11,075	△17.2
2022年3月期第3四半期	191,245	11.3	17,770	51.9	18,558	62.0	13,373	68.5

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 28,672百万円(54.8%) 2022年3月期第3四半期 18,522百万円(208.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	161.29	161.19
2022年3月期第3四半期	185.34	185.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	323,336	228,516	70.4
2022年3月期	302,865	209,758	69.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 227,682百万円 2022年3月期 209,212百万円

(注) 2023年3月期第1四半期連結会計期間において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2022年3月期に係る各数値については暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	39.00	—	49.00	88.00
2023年3月期	—	44.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	44.00	88.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	285,000	11.0	14,500	△32.8	16,200	△28.6	11,500	△30.9	168.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年3月期3Q	76,688,740株	2022年3月期	76,659,440株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	8,329,603株	2022年3月期	6,833,643株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年3月期3Q	68,667,457株	2022年3月期3Q	72,157,438株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 2022年11月10日に公表いたしました通期連結業績予想は修正しております。詳細につきましては、【添付資料】4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・ 本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。
- ・ 決算補足説明資料は、本日、当社ホームページ (<https://www.lintec.co.jp>) に掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は米国子会社での買収効果や円安影響も加わり前年同期比13.2%増の216,552百万円となりました。利益面ではパルプをはじめとする原燃料価格の大幅な上昇を受け、徹底的なコスト削減や価格改定に取り組んだものの、営業利益は前年同期比25.5%減の13,246百万円、経常利益は前年同期比17.9%減の15,237百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比17.2%減の11,075百万円となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

(印刷材・産業工材関連)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	98,141	129,779	31,638	32.2
印刷・情報材事業部門	74,773	105,165	30,392	40.6
産業工材事業部門	23,368	24,614	1,245	5.3
営業利益	1,312	2,713	1,401	106.8

当セグメントの売上高は129,779百万円（前年同期比32.2%増）、営業利益は諸原材料価格や物流コストが上昇したものの、米国子会社の損益が大幅に改善したこともあり、2,713百万円（同106.8%増）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

<印刷・情報材事業部門>

シール・ラベル用粘着製品は、国内では食品や飲料キャンペーン用などの需要は低調であったものの、各種環境配慮製品の新規採用が進んだほか、物流や医薬関連の需要が堅調に推移しました。海外では米国での買収効果もあり大きく伸ばしたほか、アセアン地域でも堅調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は105,165百万円（前年同期比40.6%増）となりました。

<産業工材事業部門>

国内では自動車用粘着製品の需要が堅調に推移しました。海外ではアセアン地域を中心にウインドーフィルムや自動車用粘着製品などが堅調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は24,614百万円（前年同期比5.3%増）となりました。

(電子・光学関連)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	68,509	61,782	△6,727	△9.8
アドバンストマテリアルズ事業部門	50,520	47,897	△2,622	△5.2
オプティカル材事業部門	17,989	13,885	△4,104	△22.8
営業利益	15,291	11,494	△3,796	△24.8

当セグメントは需要低迷の影響を受けたことで、売上高は61,782百万円（前年同期比9.8%減）、営業利益は11,494百万円（同24.8%減）となりました。

当セグメントの事業部門別の売り上げの概況は次のとおりです。

<アドバンストマテリアルズ事業部門>

半導体関連粘着テープおよび関連装置、積層セラミックコンデンサ関連テープは秋口以降、スマートフォン、パソコン用などの需要低迷の影響を大きく受け低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は47,897百万円（前年同期比5.2%減）となりました。

<オプティカル材事業部門>

車載用タッチパネル製品が伸長したものの、光学ディスプレイ関連粘着製品は大型テレビやスマートフォン用などの需要低迷の影響を大きく受け低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は13,885百万円（前年同期比22.8%減）となりました。

(洋紙・加工材関連)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
			増減額	増減率
	百万円	百万円	百万円	%
売上高	24,594	24,989	395	1.6
洋紙事業部門	11,272	11,961	689	6.1
加工材事業部門	13,321	13,028	△293	△2.2
営業利益又は営業損失(△)	1,120	△1,009	△2,129	—

当セグメントの売上高は24,989百万円（前年同期比1.6%増）、利益面においてはパルプを中心とした原燃料価格上昇などの影響を大きく受け、1,009百万円（同一%）の営業損失となりました。

当セグメントの事業部門別の売上げの概況は次のとおりです。

<洋紙事業部門>

カラー封筒用紙は前年同期並みとなったほか、耐油耐水紙がテイクアウト需要の増加などにより堅調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は11,961百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

<加工材事業部門>

炭素繊維複合材料用工程紙は航空機用の需要は低調であったものの、スポーツ・レジャー用が堅調に推移しました。電子材料用剥離紙、光学関連製品用剥離フィルムは秋口以降、需要低迷の影響を大きく受け低調に推移しました。この結果、当事業部門の売上高は13,028百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

前連結会計年度末において企業結合に係る暫定的な会計処理を行っていましたが、第1四半期連結会計期間に確定したため、前連結会計年度との比較にあたっては暫定的な会計処理の確定による見直し後の金額を用いております。

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は323,336百万円となり、前連結会計年度末に比べて20,471百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「現金及び預金」の減少	△10,648百万円
・「受取手形、売掛金及び契約資産」の増加	2,766百万円
・「棚卸資産」の増加	16,757百万円
・「流動資産その他」の減少	△3,617百万円
・「有形固定資産」の増加	13,201百万円
・「のれん」の増加	1,229百万円

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は94,819百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,712百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「支払手形及び買掛金」の増加	3,422百万円
・「未払法人税等」の減少	△3,060百万円
・「賞与引当金」の減少	△1,290百万円
・「流動負債その他」の増加	2,709百万円
・「長期借入金」の減少	△1,468百万円
・「固定負債その他」の増加	1,368百万円

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は228,516百万円となり、前連結会計年度末に比べて18,758百万円の増加となりました。主な増減要因は以下のとおりです。

・「利益剰余金」の増加	4,646百万円
・「自己株式」の減少	△3,544百万円
・「為替換算調整勘定」の増加	17,049百万円

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、スマートフォンやパソコンなどの市場低迷や在庫調整の影響を受けることで受注が大幅に減少し、生産設備の稼働率低下に伴う操業損失が増加するほか、さらなる原燃料価格の上昇や米国子会社における景気後退による販売数量の減少などが予想されます。

このような状況を勘案し、2022年11月10日に公表いたしました通期連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

2023年3月期通期連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回発表予想 (A)	292,000	15,500	18,500	13,500
今回修正予想 (B)	285,000	14,500	16,200	11,500
増減額 (B - A)	△7,000	△1,000	△2,300	△2,000
増減率 (%)	△2.4	△6.5	△12.4	△14.8
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	256,836	21,584	22,698	16,641

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向および計画などに基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,416	44,767
受取手形、売掛金及び契約資産	62,545	65,311
棚卸資産	52,709	69,467
その他	11,677	8,059
貸倒引当金	△123	△181
流動資産合計	182,224	187,424
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	38,592	43,146
機械装置及び運搬具（純額）	30,950	34,494
土地	11,855	12,386
建設仮勘定	4,129	6,948
その他（純額）	4,992	6,748
有形固定資産合計	90,521	103,723
無形固定資産		
のれん	16,647	17,877
その他	1,974	3,038
無形固定資産合計	18,622	20,916
投資その他の資産		
その他	11,589	11,362
貸倒引当金	△93	△90
投資その他の資産合計	11,496	11,271
固定資産合計	120,640	135,911
資産合計	302,865	323,336

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	44,309	47,732
短期借入金	1,292	1,009
1年内返済予定の長期借入金	1,346	1,592
未払法人税等	4,210	1,149
賞与引当金	2,640	1,350
役員賞与引当金	72	44
その他	18,510	21,220
流動負債合計	72,382	74,098
固定負債		
長期借入金	1,468	-
環境対策引当金	111	111
退職給付に係る負債	15,937	16,033
その他	3,207	4,576
固定負債合計	20,724	20,721
負債合計	93,107	94,819
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,320	23,355
資本剰余金	26,943	26,709
利益剰余金	166,242	170,888
自己株式	△14,118	△17,662
株主資本合計	202,388	203,291
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	301	433
為替換算調整勘定	8,936	25,985
退職給付に係る調整累計額	△2,414	△2,027
その他の包括利益累計額合計	6,823	24,390
新株予約権	93	83
非支配株主持分	451	750
純資産合計	209,758	228,516
負債純資産合計	302,865	323,336

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	191,245	216,552
売上原価	141,096	166,507
売上総利益	50,149	50,044
販売費及び一般管理費	32,378	36,797
営業利益	17,770	13,246
営業外収益		
受取利息	98	174
受取配当金	267	109
固定資産売却益	7	59
為替差益	471	1,727
受取保険金	19	94
その他	249	302
営業外収益合計	1,113	2,468
営業外費用		
支払利息	87	70
固定資産売却損	11	17
固定資産除却損	171	169
支払補償費	8	22
その他	46	198
営業外費用合計	325	477
経常利益	18,558	15,237
特別利益		
投資有価証券売却益	13	-
負ののれん発生益	279	-
特別利益合計	292	-
特別損失		
固定資産売却損	-	12
関係会社株式評価損	22	-
特別損失合計	22	12
税金等調整前四半期純利益	18,828	15,224
法人税、住民税及び事業税	5,221	3,813
法人税等調整額	199	343
法人税等合計	5,421	4,156
四半期純利益	13,407	11,068
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	33	△6
親会社株主に帰属する四半期純利益	13,373	11,075

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	13,407	11,068
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△59	131
為替換算調整勘定	4,788	17,084
退職給付に係る調整額	384	387
その他の包括利益合計	5,114	17,603
四半期包括利益	18,522	28,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,480	28,642
非支配株主に係る四半期包括利益	41	30

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	印刷材・産 業工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	98,141	68,509	24,594	191,245	—	191,245
セグメント間の 内部売上高又は振替高	55	23	9,872	9,950	△9,950	—
計	98,196	68,532	34,466	201,196	△9,950	191,245
セグメント利益	1,312	15,291	1,120	17,724	46	17,770

(注) 1 セグメント利益の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	印刷材・産 業工材関連	電子・光学 関連	洋紙・加工 材関連	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	129,779	61,782	24,989	216,552	—	216,552
セグメント間の 内部売上高又は振替高	53	20	10,578	10,653	△10,653	—
計	129,833	61,802	35,568	227,205	△10,653	216,552
セグメント利益又は損失(△)	2,713	11,494	△1,009	13,199	47	13,246

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額は、すべてセグメント間取引消去の金額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。